

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200080
事業所名	せんねん村グループホームきら

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホーム周辺には大きなスーパーが数件あり、毎日買出しに出かけている。町内会に加入、保育園や高校と交流を持っている。近隣から情報を頂いたり、地域の状況把握や行事参加を継続している。市のイベントに出店、グループホームを紹介する場に参加の経験がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は市職員・地域包括支援センター職員・民生委員・町内会・商店・家族・利用者の参加がある。出来るだけ多くの方に参加頂けるよう開催日は平日や週末を交互に予定している。運営推進会議で出た意見やアイデアは現場の職員と検討、相談しながら実践に繋げている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	年6回の運営推進会議の交流にとどまらず、地域ケア会議に積極的に参加している。せんねん村グループホーム4事業所の運動会の案内、市民センターの図書館へ読み聞かせに出かけたりDVDを借りに出かける等社会資源の活用、地域ケアシステムが自然に取り組まれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議の1ヶ月前、担当者会議の機会に利用者・家族から意見を頂くようになっている。面会時に職員から面会者に声かけを心がける。運営推進会議で頂いた意見やアイデアは運営に反映出来る様実践に取り組んでいる。立地条件から『津波』を想定した避難訓練の意見があり実践して学ぶことが多かった。二次災害を予防し、ホームの現状に合った非難が実感できた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	○	○	○	○	◎	○	○	